



水田 恒一 議員

部課長への昇進(特に女性)

問

①部課長への昇進は今までのようにしてきたか。本市流の昇任試験を行うつもりはないか。
②女性職員の部課長への登用がないのはなぜか。今後、昇進させるつもりはないか。

答 武智市長

①男女を問わず職員的能力、実績を把握した上で、職位に求められる能力を満たし業務が遂行できること。また、業務の専門性、仕事に取り組む姿勢や意欲等を総合的に判断し、任用してきた。

昇任試験は、今後の検

討課題として研究したい。

②女性部課長が在籍していないのは、年齢構成、経験年次等の理由から生じている。今後も男女、年齢に関係なく、意欲と能力がある者を積極的に登用していく考えである。

障害年金受給資格等の請求漏れ

問

本市の受給資格者数と受給者の実態は、どうなっているか。また、請求漏れの方に今後どのような対応をとるのか。

答 武田市民福祉部長

受給資格者の把握は、国民年金の障害等級と身体障害者手帳の等級基準が異なっており、手帳等の所持にかかわらず、障害の程度で受給資格者となるため、実態把握が困難な状況である。

また、個人情報保護の観点から有資格者が、受

給者かどうかの把握も難しいのが実情である。

請求漏れに関しては、今後、広報等で制度・手続の周知を行い、関係各課との連携を密にしたい。また、特別障害者手当についても、同様に一層の制度の周知と受給資格者の把握に努めたい。

防災対策に関連して

問

①避難場所の見直しは。
②河川等の環境保全は。
③東日本大震災の教訓から、子ども達への対策は。
④避難所の電源確保、太陽光発電と蓄電池併設を。
⑤豪雨による出水対策として、排水能力の向上を。

答 長尾総務部長

①本年6月に法律が改正され、避難施設は再検証することになっており、本市でも災害種別に合った適切な避難場所の指定に努めたい。

④高コストであり、設置が進んでいないが、避難所における自家発電装置等の確保の重要性は認識しており、今後、関係各課と連携を図り電源確保に努めたい。



現避難場所案内標識

答

久保産業建設部長

②管理河川上にある放置物件は、所有者に対し撤去をお願いしているが、困難なものは、行政代執行の検討も含め、粘り強く自主的に撤去するよう指導し、是正に努めたい。
⑤ポンプ設備等の改築は、新たに敷地を確保する必要もあり、対応が困難である。しかし、時間雨量の設定等、検討する

時期でもあり、改築可能なものから順次取り組み、総合的な浸水対策を推進していく必要がある。

答 武田市民福祉部長

③各保育所では、本年度から職員の防災教育を実施している。また、巨大地震による津波が予想される保育所は、近隣の自治会住民等と協議を重ね避難場所の確保ができた。

答 井上教育委員会事務局長

③幼稚園では、防災頭巾等を着用した訓練、緊急時の引き渡し訓練、災害伝言ダイヤルを利用した訓練等を行っている。
小・中学校では、予告なしの抜き打ちでの訓練、津波や土砂災害を想定した避難経路や避難場所の確認、引き渡しの訓練等を行っている。

その他の質問事項

- 低所得者の生活防衛
- 交通安全対策